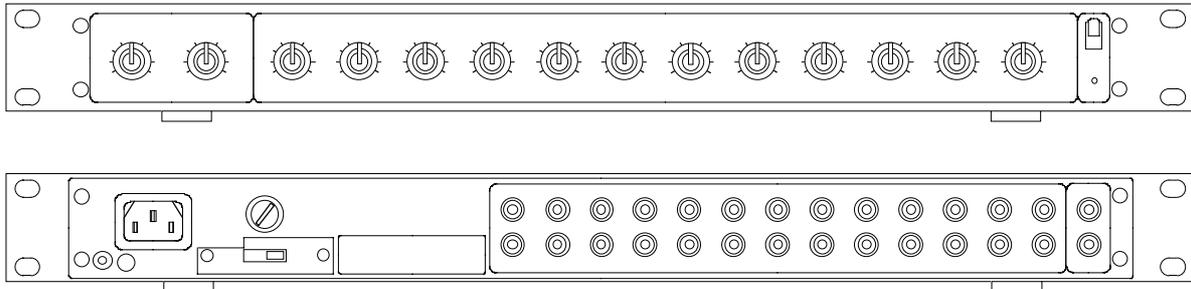


仕様書

LA12

Drawmer Distribution Amp

2001.8.10.

1. 概要

Drawmer LA12 は、1系統のステレオ入力を12系統のステレオ出力に分配する、アンバランス入出力タイプの低クロストーク ADA（オーディオ・ディストリビューション・アンプ）です。ステレオ入力部にはマスター・ゲインコントロールと L/R バランスコントロールを備え、12系統のステレオ出力各々にレベルコントロールを備えています。このユニットでは最大+20dB のゲインを得ることが出来るため、幅広いソースレベルや入力レベルの機材とのインターフェースが可能です。

2. 主な特長

入出力端子はRCAピン、アンバランスタイプ。

入力部はステレオL/R連動のゲインコントロールとL/Rバランスコントロールを装備。

出力部は全て独立して-40dB ~ +10dBでレベルコントロールが可能。

インプットゲインとL/Rバランスコントロールを経由した、1系統のAUXステレオ出力端子を使用して、2台目のLA12の入力端子へリンクすることが可能。

EIA規格1Uの19インチ・ラックマウントサイズ。

3. 定格及び性能

< 定格 >

入力アンバランス (RCA Pin)

入力インピーダンス	: 22k
入力ゲイン	: 最大-10dB
最大入力レベル	: +10dBu(2.4V)

出力アンバランス (RCA Pin)

出力インピーダンス	: 10k
出力ゲイン	: -40dB ~ +10dB

最大出力レベル	: +21dBu (8.6V)
電源	: 100V /115VAC、 50-60 Hz
消費電力	: 4W /100V ,7W /115V
外形寸法 (幅×高さ×奥行き)	: 482W × 44H(ゴム足を除く) × 200Dmm
質量	: 2.8 kg

< 性能 >

周波数特性	: 5 Hz – 25 kHz –1.0dB
ノイズレベル	: -100dB以上 (+4dBV基準 Gain=0 dB / 22Hz-22kHz)
クロストーク	: -67dB(10kHz)
歪み率	: 0.008% 以下 (100Hz) 0.008% 以下 (1kHz ~ 10kHz)

寸法図

